

# 泌尿器科紀要

第25巻 第5号

1979年5月

## 第28回泌尿器科中部連合地方会

〔招請講演〕

ヒト癌への免疫療法の応用とその問題点.....桜井 実... 407

〔特別講演〕

泌尿器疾患の東洋医学的治療.....坂口 洋輔

Klinefelter 症候群における人類遺伝学的側面.....小松 洋輔

〔パネルディスカッション〕

### ＝前立腺癌の診断と治療＝

序にかえて.....吉田 修... 423

経直腸的超音波断層法による前立腺癌の超音波診断.....大江 宏... 425

前立腺癌の CT.....小野 秀太... 429

前立腺癌の CT.....原田 卓... 433

前立腺癌の免疫学的診断法.....岡部達士郎... 437

前立腺癌に対する手術療法の治療成績.....古武 敏彦... 441

前立腺癌の内分泌療法.....小幡 浩司... 445

前立腺癌に対する放射線併用療法.....斎藤 薫... 449

前立腺癌の化学療法と放射線治療.....岡田謙一郎... 453

前立腺癌の TUR.....藤田 公生... 457

### 前立腺の動脈造影に関する研究

第4編：前立腺癌の抗男性ホルモン療法による動脈像の変化について.....河島 長義... 461

経直腸的超音波断層法による前立腺診断.....天野 正道... 469

### 抗癌剤の経膀胱的吸収に関する研究

—膀胱内注入療法の基礎— 第1報 5-FU, MMC, BLM, ADM の

経膀胱的吸収.....永田 一夫... 481

### 泌尿器科悪性腫瘍患者における免疫能の検討

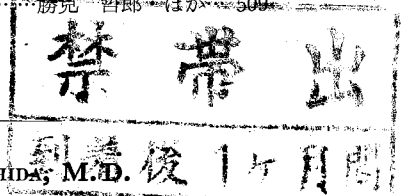
担癌患者の PHA 皮内反応.....松浦 健・ほか... 489

女子傍尿道平滑筋腫の1例.....林正 健二・ほか... 495

TSAA-291 の前立腺肥大症に対する使用経験.....吉田 修・ほか... 499

### 前立腺肥大症に対する TSAA-291 の臨床効果

—Robaveron® との比較対照試験—.....勝見 哲郎・ほか... 509



泌尿紀要  
Acta Urol.

Editor: Prof. Osamu Yoshida, M.D.  
Department of Urology, Faculty of Medicine,  
Kyoto University, Kyoto Japan 606.  
京都大学医学部泌尿器科学教室

## 編 集 後 記

「……なによりもまず激痛、そしてそれから数日間というものは、しっかり口がしばられているので、なに1つ食べられないし、水を飲むのもおそろしく大変だった。半時間ごとに湯タンポをかえて頬に当てながら、分析治療をやっている。……まだ1週間はこんな状態をつづけなければならぬらしい。」(1936年12月17日マリ・ボナバルト宛書翰——中野好夫著「人間の死にかた」より)ジグムント・フロイドが、出血多量で危うく一命を失いそうになった最初の「なんでもない手術」を受けてから、以後83歳の生涯を閉じるまで16年間に受けた前後38回の口腔癌の手術のうち、80歳のとき受けた手術のあとの手紙の1節である。

フロイドは、この病苦のなかで「統精神分析入門」を始めとする約7, 80篇の論文、著作を著わし、しかも精神分析の患者の治療や国際的な学会の主宰に従事していたという。1938年にはユダヤ人ゆえに著書は焚かれ、財産は没収され、82歳の病軀をおして79年間住みなれたウィーンをあとにロンドンに亡命した。ここでも患者の精神分析と治療にあたった。

1936年9月23日。前夜「いよいよ駄目と決ったときには、手をかしてくれると約束していたね」と主治医に求めた3分の1ヴグレインのモルフィネを朝受けたあと、さすが超人の彼も、そのまま静かな眠りについていたという。(T.K.)

## 編 集 委 員

石 神 襄 次	前 川 正 信	宮 崎 重
新 谷 浩	園 田 孝 夫	友 吉 唯 夫
桐 山 菅 夫 (副主幹)	吉 田 修 (主 幹)	

## 購 読 要 項

1. 発行は原則として毎月とし、年間購読者を会員とします。
2. 会員は年間予約購読料5,000円(送料とも)前納していただきます。  
分売は原則としていたしません。払込みは振替に限ります。口座番号 京都4772番 泌尿器科紀要編集部宛。外国は送料とも年間25ドルです。
3. 入会は氏名(フリガナ)、住所(雑誌郵送先)、勤務先をご記入のうえ編集部あて、はがきにてお申し込みください。

## 投 稿 内 規 (1969年1月改正)

1. 原稿の種類は綜説、原著、臨床報告、その他。和文または英文とします。
2. 原稿の長さは制限しませんが簡潔に願います。
3. 和文原稿は400字詰原稿用紙横書きとし、当用漢字、平かな、現代かなづかいを用い、片かなには「」を要しません。表、図の説明はなるべく英文にしてください。文中欧語学術用語は固有名詞、記号以外はキャピタルではじめる必要はありません。必ず英文抄録をつけ、これには英文の表題、所属機関名、ローマ字著者名も記入しておいてください。  
英文抄録は詳細なものを歓迎します。ご希望の場合は当編集部にて作成しますので、抄録用の和文原稿を別につけてください。翻訳の実費は申し受けます。
4. 英文原稿の場合はタイプでダブルスペース打とし、和文表題と和文抄録をつけてください。
5. 数字はすべて算用数字を使用し、数量の単位は m, cm, mm, cc, ml, kg, g, mg, °C, μ, %, pH などを使用し、は不要です。また BUN IVP NPN PSP TUR なども、を要しません。
6. 表、図、写真などはすべて別紙とし、説明は和文、英文を問わず Table 1, Fig. 2 等としてください。
7. 文献の書式は次のようにしてください。
  - A 雑誌の場合 著者名: 誌名, 巻数: 頁数, 西暦年次。(論文題名は自由です)  
文献名は正式略称を用いてください。  
例: 日泌尿会誌, 臨床皮泌, 皮と泌, 泌尿紀要, 臨泌; J. Urol., Invest. Urol., Zschr. Urol. 等。
  - B 単行本の場合 著者氏名: 書名, 版数, Vol. 数, p. 数, 発行所, 出版地, 年次。
8. 校正は初校のみ著者にもお願いし、再校以降は編集部のみがおこないます。著者複数の場合、校正責任者をお示しください。
9. 原稿は返却いたします。
10. 原稿到達日を受付日とし、予約による受付はいたしません。
11. 原稿送り先は、〒606 京都市左京区聖護院 京大病院 泌尿器科紀要編集部、書留便。

---

泌尿器科紀要 第25巻 第5号	1979年5月25日 印刷	1979年5月31日 発行
創刊 稲田 務	顧問 加藤 篤二	定価 500円(送料別)
発行 吉田 修	発行所 泌尿器科紀要編集部	
〒606 京都市左京区聖護院川原町54	京都大学医学部泌尿器科学教室内	電話(075)751-3327(直通)
	印刷所 山代印刷株式会社	京都市上京区寺之内通小川西入

---